

保護者様

今治市立鴨部小学校校長 西坂 淳

令和7年度鴨部小学校学校評価（1学期末）の結果について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃より、学校教育にご理解、ご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、学校評価の結果を取りまとめましたのでお知らせいたします。この結果を真摯に受け止め、今後の取組や指導方法に生かしていきます。アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

※ 判定につきましては、A：肯定率90%以上、B：肯定率60%以上90%未満、C：肯定率：60%未満、としております。

(%)

学校教育目標・重点事項			判定	平均肯定率	対象	肯定率	評価（●課題、◇改善策等）
教育目標	児童像	重点事項					
自ら学ぶ心豊かなたくましい児童の育成	自ら学ぶ子	進んで発表、ノートきちんと	B	88	教職員	100	●保護者の評価が低く、基本的な学習規律の定着に課題があります。 ◇基本的な学習規律が身に付くよう、継続的に指導をします。
					児童	93.1	
					保護者	71.1	
		粘り強く考え、話し合って解決	B	75	教職員	75	●教職員、保護者の評価が低く、課題解決に向けて深く考え、粘り強く取り組むことに課題があります。 ◇めあての設定や振り返りを行い、粘り強く取り組んだ過程や成果を認め、児童の意欲を高めます。
					児童	88	
					保護者	63.2	
		宿題、家庭学習 パワーアップ週間	B	87	教職員	87.5	●児童の家庭学習の取組に個人差が見られます。 ◇家庭学習の内容の向上を目指し、10月の家庭学習パワーアップ週間から「かてがく交換ノート」を実施します。ご協力よろしく願っています。
					児童	93.1	
					保護者	81.6	
		読書	B	60	教職員	62.5	●日常的な読書活動が十分ではなく、他の項目と比べて低い評価となっています。 ◇読み聞かせや読書の啓発活動を充実させることで、読書の楽しさを味わわせ、進んで読書に励む児童の育成に努めます。
					児童	81.1	
					保護者	36.8	
	心豊かな子	友達と協力、思いやり	A	95	教職員	100	◇道徳科や学級活動、わくわくタイムの活動をはじめとする教育活動全体を通して、相手を思いやり、困っている友達を助けようとする心情や態度を育てていきます。
					児童	91.4	
					保護者	94.8	
		困っている友達を助ける	A	91	教職員	87.5	
					児童	94.8	
					保護者	89.5	
		進んで挨拶や会釈	A	95	教職員	100	●保護者の評価が低くなっています。 ◇学校外でも、自ら進んで気持ちの良い挨拶ができるよう指導していきます。
					児童	100	
					保護者	84.2	
		廊下歩行、履物揃え	B	89	教職員	100	●保護者の評価が低くなっています。学校では、トイレの履物が整頓されていないことがあります。 ◇次に使う人のことを考え、自分が使ったものはきちんと元の場所に返す指導を行います。また、アロハ運動を継続します。
					児童	89.6	
					保護者	76.3	
	たくましい子	体を動かし、元気な体作り	A	90	教職員	100	◇朝の運動や、わくわくタイム等で体を動かす楽しさを味わわせます。体育科の授業や部活動、休み時間の遊びを通して、めあてを持って体力作りをしようとする意欲を育てます。
					児童	84.5	
					保護者	86.8	
		当番や委員会、清掃活動への取組	A	98	教職員	100	◇どんな活動にも責任を持ち、真面目に取り組む児童の児童の良さを現れと考えます。児童がさらに、主体的に工夫して取り組めるよう支援していきます。
					児童	100	
					保護者	94.7	
		好き嫌いせずに食べる	B	88	教職員	100	●保護者の評価が低くなっています。 ◇給食指導や保健、学級活動の授業で、好き嫌いなく食べることが、成長期において大切なことを指導します。
					児童	89.6	
					保護者	73.7	
		早寝早起き朝ごはん	A	91	教職員	100	◇家庭と連携し、「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発に努めます。
					児童	89.6	
					保護者	84.2	

評価項目（児童）	判定	肯定率	評価
学校に行くのが楽しい	B	89.7	多くの児童が楽しく学校生活を送っていることが分かります。しかし、否定的な回答をしている児童が数名います。心のアンケートや教育相談を行い、ハートなんでも相談員や家庭と連携しながら、児童の様子の小さな変化を見逃すことなく、児童の思いや願いに寄り添っていきます。 また、小規模校の良さや地域の豊かな自然や人材を生かした、魅力的な学校づくりに努めます。
分かりやすく丁寧に教えてくれる	A	98.3	
悩みや困ったことの相談にのってくれる	A	94.9	
玉川町や鴨部は大好きで大切なふるさとだ	A	100	

				(%)
評価領域	判定	評価項目	対象	肯定率
教育課程 学習指導	B	学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	保護者	76.7
	A	学校は、タブレットの活用等、積極的にICT機器を活用している。	保護者	90
	B	学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向けた指導を行っている。	保護者	83.3
人権・同和教育 生徒指導	B	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	保護者	86.7
	B	学校は、学校のきまりを見直し、児童の実態に応じた指導を行っている。	保護者	73.3
キャリア教育	B	学校は、自分の良さを知り、将来への夢を持った子どもを育てている。	保護者	70
安全管理	A	学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	保護者	90
保健管理	A	学校は、児童の健康状態を確認するとともに、環境衛生を整え、児童の健康の保持・増進に努めている。	保護者	93.4
特別支援教育	B	学校は、特別支援教育の視点に立ち、一人一人に応じた配慮や相談を行っている。	保護者	63.4
組織運営	B	学校は、管理職や担当教員を中心に、学校として組織的に対応している。	保護者	70
保護者・地域 との連携	A	学校は、教育活動の充実に向けて、保護者や地域と連携・協力している。	保護者	93.3
	B	学校は、学校・学年便りやホームページにより、積極的に情報発信をしている。	保護者	86.7
教育環境整備	B	学校は、施設・設備の安全を確保し、児童の言語環境などの教育環境の整備に努めている。	保護者	83.3
保幼小中連携	B	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために、保幼小中で連携して児童の学校生活に対する不安の軽減を図っている。	保護者	70

※ 「分からない」については表示しておりません。

自由記述

※ 各学級で対応する件につきましては、割愛させていただきます。

ご意見	児童数が減ってきている中で、子どもたちのことを1番に考え教育してくださりありがとうございます。運動会に関してですが、応援合戦ではとても子どもたちの気持ちが入っていて、赤勝つぞ白勝つぞ！という結束も感じられました。チーム全体で勝つためにがんばる様子が伝わりました。全校紅白対決競技があればもうひとつ、子どもたちの、気持ちが盛り上がるように思いました。紅白綱引きや、紅白全校リレーなり、少人数だからこそその紅白結束の競技があつていいと思いました。なぜ、運動会に紅白の関係ないわくわく班の競技なのか？全校紅白対抗がないから、子どもたちも盛り上がり欠けるような気がしました。
回答	鴨部小では、人を思いやる豊かな心の育成のため、各学年を6つの班に分けた「わくわく班」活動を充実させています。昨年度から、全校種目を取り入れてほしいというご意見があったので、今年度は運動会にわくわく班対抗リレーを取り入れました。6年生が中心となって各班で作戦を立て、本番に臨みました。本番では、高学年が低学年の走る速度に合わせるなど、下級生を思いやる姿を見ることができました。
ご意見	欠席連絡にマチコミを採用してほしいです。
回答	欠席連絡にマチコミを活用することで、保護者の利便性向上や教職員の負担軽減が図られると考えます。今後、活用する方向で検討します。
ご意見	命に関わるほどの暑さなので、熱中症にならないための対策は、それぞれの子供達にあった臨機応変な対応をしてほしい。熱中症対策グッズの使用を登下校時のみというのは、ちがうと思います。
回答	今年度から、登下校時の熱中症対策グッズの使用を許可しています。また、休み時間に運動場で遊ぶ際にも、使用可としております。